

全世帯から聞き取り

熊大研究班の水俣病調査

一日から水俣市で始まった熊大「聞き取り」を完了。

第二次水俣病研究班の聞き取り調査は、四日午後四時までにほぼ一

〇〇軒の調査を終わつた。

二日の初日で月浦、湯堂、出月三地区三百六世帯の九〇軒以上が回答を寄せた。その後三日から二日間、回答もれなどの家庭訪問をした。これではほぼ全世帯から聞き

取りを完了。

研究班の熊大医学部公衆衛生学教室松下敏夫助教授は「すでに患者がいる家庭の人たちで水俣病的症状を訴えたのが目立つた」と語っている。

五、六日は休みで、七日から三百六世帯千八百八十九人の健康診断を実施する。